

『第7回緩和ケア市民公開講座』～地域で支えるがん緩和ケア～
「命はそんなにやわじゃない」のアンケート結果

日 時：平成24年11月16日（土）13：30～15：50

場 所：鶴岡市中央公民館 市民ホール

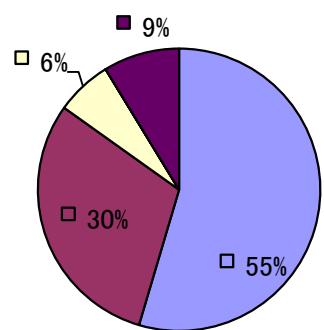
報 告：「庄内プロジェクトの取り組み紹介」 鈴木 聰 先生 庄内病院

講 演・トーク＆ライブ：「命はそんなにやわじゃない」

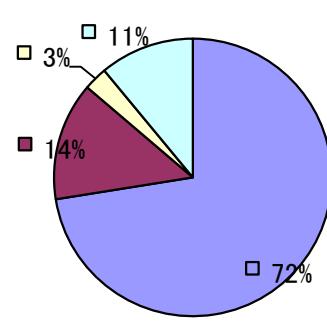
講 師：命のマガジン「メッセンジャー」編集長 杉浦貴之氏

参加者数：251名 アンケート協力者：218名 (87%)

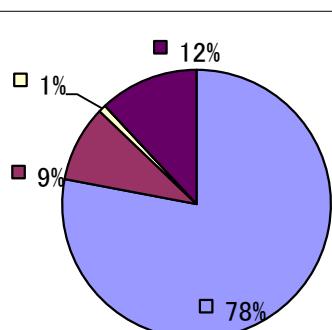
(1-1)「庄内プロジェクトの取り組み紹介」について伺います。
内容はいかがでしたか。



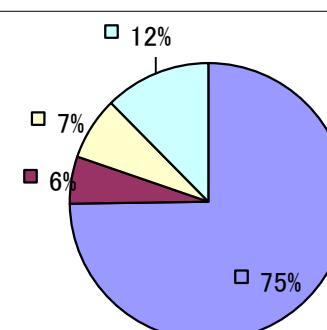
(1-2)「庄内プロジェクトの取り組み紹介」についてうかがいます。
時間の長さはどうでしたか。



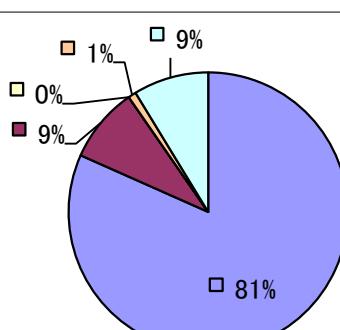
(2-1)講演について伺います。
内容はいかがでしたか。



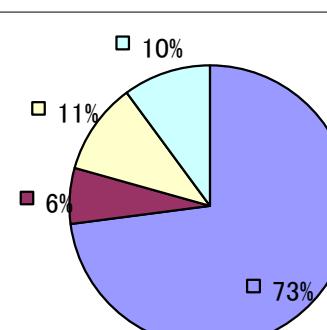
(2-2)講演について伺います。
時間の長さはどうでしたか。



(3-1)「トーク＆ライブ」について伺います。
内容はいかがでしたか。

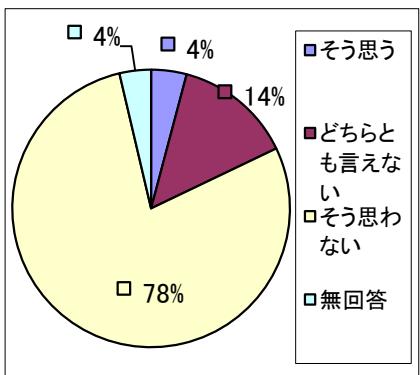


(3-2)「トーク＆ライブ」について伺います。
時間の長さはどうでしたか。

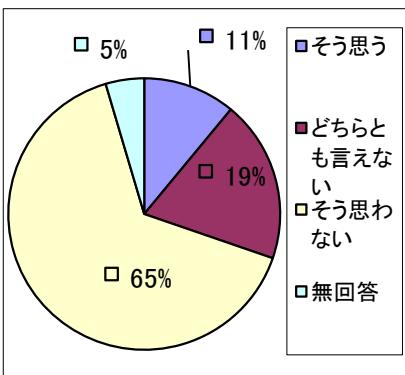


(4)緩和ケアや在宅医療についてのあなたのイメージについてうかがいます。
あてはまるものをお選びください。

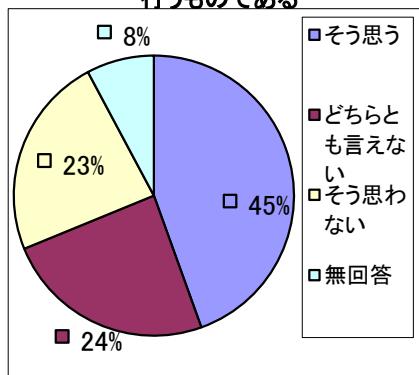
①がんになっても病名を告知されたくない



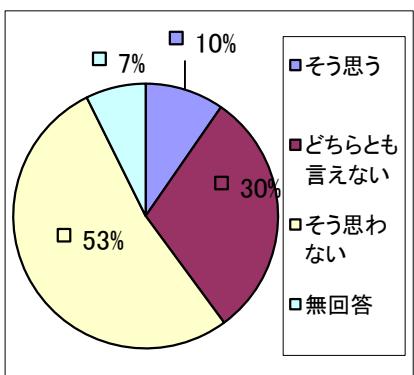
②緩和ケアとは、末期の患者さんだけが受ける医療・ケアである



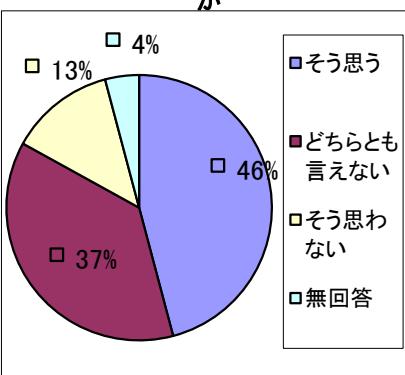
③緩和ケアとは、化学療法や放射線治療など、がんに対する治療と一緒に行うものである



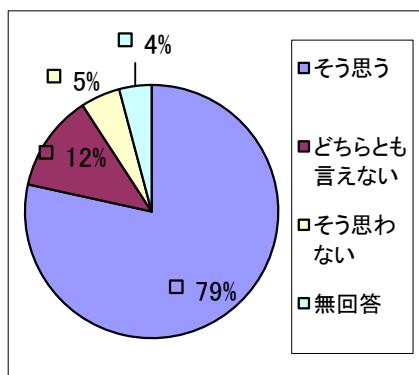
④医療用麻薬を使用すると中毒になる



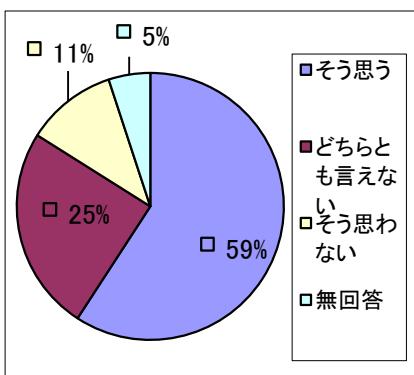
⑤あなたが、がんだったら、亡くなる最期は自宅で過ごしたいと思いますか



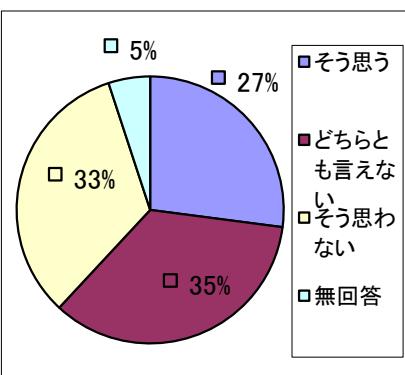
⑥自宅で療養することは、介護してくれる家族に負担が大きい



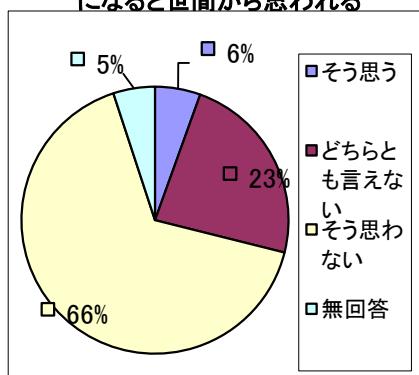
⑦自宅では、症状が急に悪くなつたときの対応が不安である



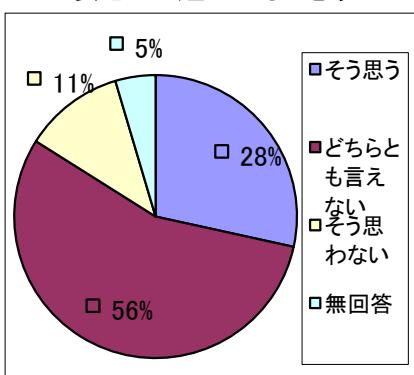
⑧自宅では、十分に苦痛を和らげることができない



⑨自宅で最期を見取ることは、家族が患者に十分な医療を与えていないことになると世間から思われる

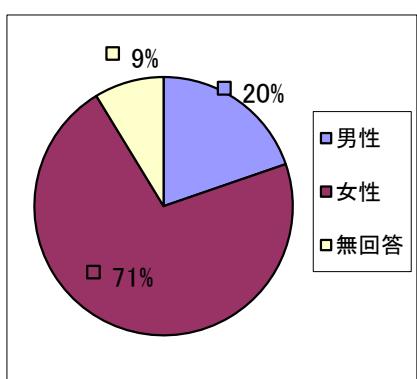


⑩この地域ではがんになつても安心して過ごせると思う

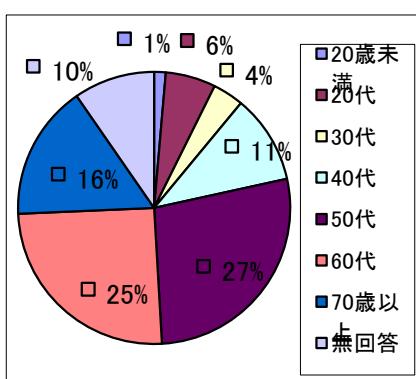


(5) あなた自身についてお聞きします。

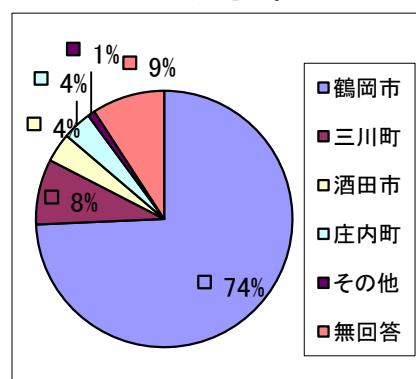
(5-1) 性別は



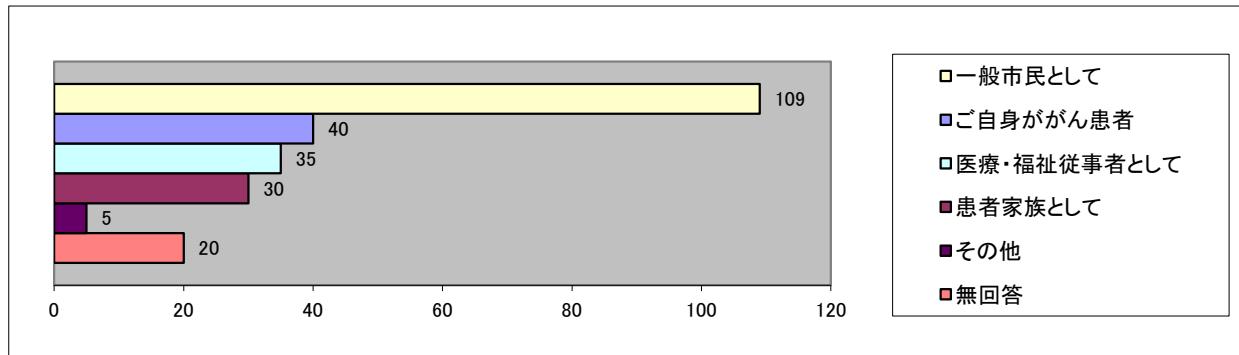
(5-2) 年代は



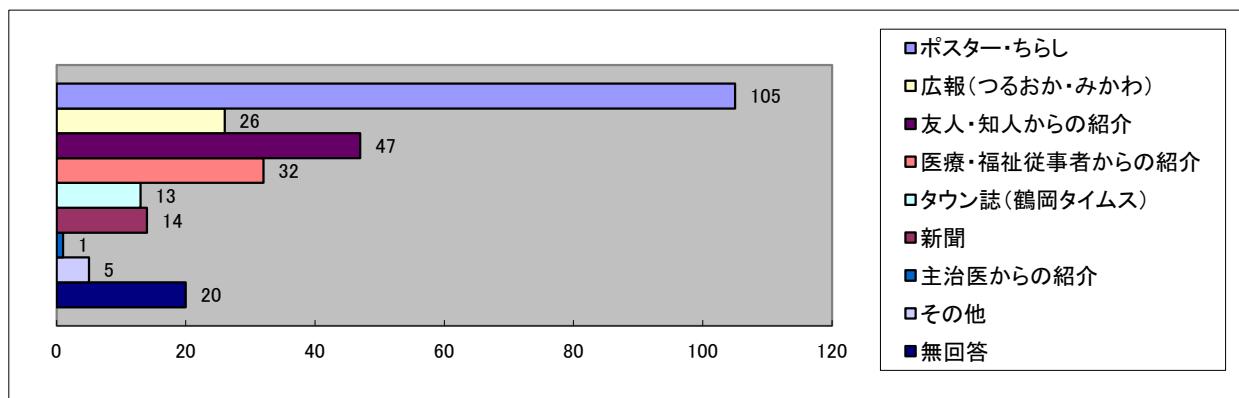
(5-3) あなたの住まいを教えてください。



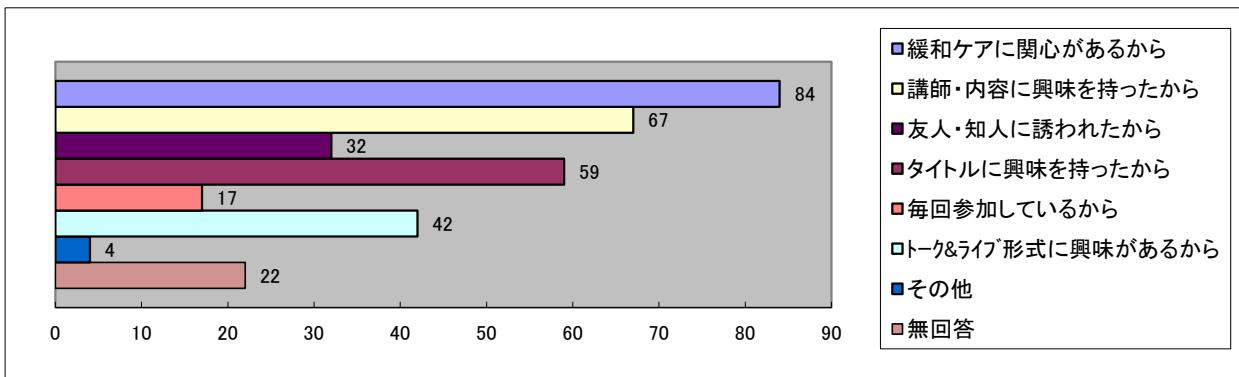
(5-4) あなたのお立場は？(複数回答可)



(6) この緩和ケア市民公開講座をどのように知りましたか？(複数回答可)



(7) この緩和ケア市民公開講座に参加しようと思ったきっかけは？(複数回答可)



(8)本日の緩和ケア市民公開講座(講演・座談会)についてのご意見、ご感想、ご要望等がありましたらご自由にご記入ください。また、今後の市民公開講座で取り上げてほしいテーマなどがありましたら、ご記入下さい。

- ・ 杉浦さんの力強い歌で涙が出ました。(70代がん患者)
- ・ がんを告知された人とは思えない方の、とてもパワフルなトーク&ライブでした。私も病気で入院していましたが病院での生活を思い出しながら杉浦さんの気持ちを思い聴いていました。とても素晴らしい前向きな人生に感動しました。(40代患者家族)

緩和ケア公開講座のあること、もっと市民が知って参加して欲しい。話を聞くことで病気に対する気持ち
- ・ が楽になると思う。一人で考えるより……。来年も開いて欲しいと思います。ありがとうございました。(70代一般市民)

私も今年3ヶ月の胎児を亡くしてしまい、落ち込んでいました。でも、『生まれる』という歌を聞いて、私の元に来てくれたことにも感謝して、また来てくれるよね。という気持ちになされました。トーク&ライブに参加して良かったです!!また来て欲しいです!!「泣ける歌」で見てからファンでした！！号泣していました。(20代一般市民)
- ・ 大変よろしい。大変よろしい。大変よろしい。大変よろしい!!!!(不詳)
- ・ とても楽しいトークと歌声ありがとうございました。とてもポジティブな杉浦さんに心打たれました！生き生きとした姿にたくさんの力をいただきました！Thank you very much ! (ステージの看板が揺れるのが気になりました)(50代一般市民)
- ・ 杉浦さん、お話も歌も良かった。ホノルルマラソンのDVDも良かった。感動した。(50代一般市民)
- ・ 庄内プロジェクト～地域で支える緩和ケア～を追求し、これからも頑張ってください。今日は、人間のすばらしさ、命の尊さを教えられ、命はそんなにやわじゃない！と思った。(50代患者家族:宮城県)
- ・ とても良かった。医療従事者として、杉浦さんの思いや活動をもっと沢山の人に知ってもらえた…そういう内容だった。また参加します。(30代医療従事者)
- ・ 私は2ヶ月前に夫を突然死で亡くしました。悲しみのどん底の私を友人が外に連れ出してくれ、今回の講演を聞かせていただく機会を得ました。今、自分も生きる意欲を失いかけている現状の中だけに、とても感動しました少し生きる勇気がわきました。ありがとうございました。(50代医療従事者)
- ・ とても感動しました。人として生きる事を教わりました。また聞きたいと思いました。(50代医療従事者)
- ・ 力強さを感じました。(60代一般市民)
- ・ 緩和ケアはがんと診断されたときから始まる事と多くの人々に知って欲しいです。がん体験者のトークは説得力があってよい!!!!ライブがあると老若男女が多く参加すると思います。(60代がん患者)
- ・ 自分の存在が、自分が生きてるだけで親は喜ぶ、自分が自分を認める。→大丈夫だよ!!(50代一般市民)
- ・ 毎年大きな企画をお疲れさまです。ありがとうございました。杉浦さんありがとうございました。とても良い日となりました。大切なことに気付かせて頂きました。これからもがんばってくださいね。<これから取り上げて欲しいテーマ>瀬戸内寂聴さんなど仏門の方のお話(50代一般市民)
- ・ 自分もがんなので、緩和ケアは頼みの綱となる。今日の会は7回目の会。生きているだけで100点満点！！(60代がん患者)
- ・ “緩和ケア～”講座のネーミングだけですと、今回は主人を誘うことはありませんでした。が、“トーク&ライブ”ここでひと声かけました。自分の乳がん(10年前)の治療時に、側で寄り添ってくれていた主人に感謝しています。スタッフの皆様、ありがとうございました。ステキな時間でしたヨ!!! (50代がん患者)

大変楽しい時間を過ごせました。自分がやりたい事、イメージの大切さ、すごさ、生きていく力強さを知りました。今の命を大事に、今ある時間を大切に、もっともっと前向きに生活し、元気に育児、夫婦生活を送りたいと思いました。ガンになったら終わり！というイメージがありました。始まりでもあるんですね。(20代患者家族)
- ・ 杉浦様ごくろうさまです。トークもライブも私好みです。初めてです。私も余命1年とされていて今年10月で7年目に入りました。この次、鶴岡にはライブで来てください。入場料は安くお願いします(笑)この声は杉浦様に届くのでしょうか??(60代がん患者)
- ・ 元気をもらいました♡ありがとうございました♡(20代医療従事者)
- ・ トーク&ライブとっても楽しく感動しました。「何か決める！」まだ何かわかりませんが、必ず決めたいと思います。出産や、命について後藤敬子先生の講演を聞きたいです。(20代一般市民)
- ・ 何事もポジティブな気持ち。いろんな面でパワーをいただきました。ありがとう。(60代一般市民)
- ・ ユーモアを交えたお話は、とても楽しく聞きやすかったです。歌もすごく良かったです!!(20代一般市民)

- ・ 今回はたまたまポスターで知りましたが、毎回開催していることを知りませんでした。もっと案内がわかる方法を知りたいです。(50代患者家族)
- ・ 言葉が与える感情。受け取り側の心情を察してこそ医療従事者、医師であってほしいです。(50代一般市民)
- ・ 緩和ケアについて考える機会をいただけた時間となりました。叔父ががん患者で家族に看取られ自宅で亡くなりました。数年前がん治療を受けた叔父のように自宅でというのが理想です。(50代医療従事者)
- ・ トークに笑い、歌に涙し、とてもよい会でした。(50代患者家族)
- ・ 今ある命を精一杯輝かせたいと思いました。本当に心があたたかくなるステキな時間になりました。ありがとうございました。(20代一般市民)
- ・ トーク&ライブとても楽しかったです。(40代医療従事者)
- ・ とても楽しくステキな時間をありがとうございました。これからも元気に生きていきます！！！(50代がん患者)
- ・ 緩和ケアについては初めて聞いたので、もう少し詳しく知りたいと思いました。杉浦さん、すばらしいです。ずっと胸に秘めていたものがあったのですが……号泣しました!!! (50代一般市民)
- ・ いつもご苦労様です。(50代医療従事者)
- ・ 庄内プロジェクト がんばっていることがわかりました。杉浦さんのトーク&ライブ良かったです。来て良かった。ありがとうございました。(50代医療従事者)
- ・ 杉浦さんの歌も講演も良かったです。(50代一般市民)
- ・ 鶴岡地域が緩和ケアに積極的に取り組んでいることを知り、精神的な面で安心して病気と向き合える気がします。こういう講座を開催してくれることに感謝します。一部かもしれないけれど、こういう覆している人の話を今後も聞きたいです。(40代がん患者)
- ・ 歌と一緒にDVD映像もありわかりやすかったし、なによりもサバイバー本人の話なので良かったです。ホノルルマラソン見てみたい!!(50代一般市民)
- ・ 転移をしても、明るく楽しく生きようと思った。苦しく辛い時も弱音を吐いてはいけないと思ってがんばつきましたが、少し、肩の力を抜こうと思いました。(70代がん患者)
- ・ 楽しく充実した時間だった(20歳未満一般市民)
- ・ “健康で若々しく過ごす”私の目標あります。皆様のチームがあることに安心できます。まずはガンにならないこと、笑顔で過ごす時間を増やし、イメージすることが大切と感じました。今日は貴重な講座をありがとうございました。(50代一般市民)
- ・ ライブ&トークとても素晴らしかった。メッセージがとても良く心に響いた。(50代一般市民)
- ・ ありがとうございます。とても感動しました。(60代一般市民・60代がん患者他)
- ・ 気持ちで生き方って変わるんだな♡っておもいました＼(^▽^)／ 曲も歌もいい心にひびきました!!私は何事もやる気を出せずにいました。今日のことで、部活や大スキだったダンスをまた始めようと思います♡おもしろい話で元気が出て気分が明るくなりました。ありがとうございました♡(20歳未満一般市民)
- ・ うつ病や過去のことで悩んでいましたが、今日の講座を聞いて生きる勇気や命の大切さを改めて実感することができました。また来年も参加したいです。奥さんや娘さん家族の話も聞けて感動や笑いもあって楽しかったですありがとうございました。(20代一般市民)
- ・ とても良い講演でした。なりたい自分をイメージして絶対それが叶うと信ずれば成ることを教えていただきました。来年の企画が楽しみです。ありがとうございました。(60代がん患者)
- ・ 感動しました。自分の免疫がUPしました。充実したひとときでした！！！(50代医療福祉従事者)
- ・ 緩和ケア領域でもリハビリテーション領域の参入が増えてきた聞いているが、庄内においてもかかわりがあるのかどうかを聞きたい。(20代患者家族)
- ・ 杉浦さんの講演はおもしろく感動しました。ホノルルマラソンは感動して涙が出ました。歌も感動しました。良かったです。(50代一般市民)
- ・ がんになっても決してあきらめないで。生きる力を沢山いただきました。(70代一般市民)

ご協力ありがとうございました。